2025 年 11 月 13 日
合作株式会社
株式会社浜田

～エンターテイメントを通じて環境課題を学ぶきっかけを～

資源循環を「体験」と「対話」から学ぶプログラム『バラシンピック』を自治体・企業向けに提供開始

合作株式会社（本社：鹿児島県曽於郡大崎町　代表取締役：齊藤 智彦、以下「合作」）と、株式会社浜田（本社：大阪府高槻市真上町　代表取締役：濵田 篤介、以下「浜田」）は、動静脈産業連携による資源循環プロジェクト『バラシンピック』を、自治体・企業向けの研修・イベントプログラムとして 2025 年 11 月 13 日（木）より提供開始しました。

循環型社会の実現には、製品のライフサイクル全体を通じた資源循環と、動脈産業・静脈産業の連携が不可欠です。しかし現状では情報共有や対話の機会が限られ、現場と消費者の距離が存在しています。

この課題を解決するため、合作と浜田は『バラシンピック』を共同企画。製品の分解体験を通じて資源循環の現場を可視化し、リアルな分解競技として競技化することで、業界や地域を超えたつながりと共創の機会を創出します。

「バラすこと」から始まる学びと創造

廃棄物の分別や再資源化は技術だけでなく、一人ひとりの意識や行動に支えられています。しかしリサイクルや分別は「義務的な作業」として捉えられることが多く、その創造性や対話の価値が見過ごされがちです。

『バラシンピック』は、製品を実際に分解し素材の構造や行方を理解することで、動脈産業と静脈産業のつながりを五感で学ぶ新しい体験型プログラムです。リサイクルの現場を体感しながら、ものづくり・消費・廃棄の関係性を見直すことで、サーキュラーエコノミーの本質に近づくことができます。

“バラす”という行為から生まれるのは、創造・対話・共感。『バラシンピック』はプログラムを通じて「立場を超えた資源循環の実現」を目指します。

研修・イベントでの活用例

≫企業向け

- SDGs や ESG、資源循環の理解促進
- 新規事業発想支援
- チームビルディング研修

≫自治体向け

- 環境意識の醸成
- 住民参加型ワークショップ
- 地域のお祭りや啓発イベントでの体験コンテンツ

≫地域コミュニケーションイベント

- 公共施設や商業施設での親子体験
- 環境月間、地域フェス、モールイベントなど幅広い場面で導入可能

＜合作株式会社 概要＞

所在地　：鹿児島県曽於郡大崎町假宿 1772-6
設立　：2020 年 7 月
代表者　：代表取締役 齊藤智彦
事業内容　：新規事業開発/官民連携の組織体の構築・運営/広報・PR/人材育成事業
ホームページ　：https://gassaku.co.jp/

＜株式会社浜田 概要＞

所在地　：大阪府高槻市真上町 2-2-30
設立　：1973 年 11 月
代表者　：代表取締役 濵田篤介
事業内容　：スクラップ事業、産業廃棄物処理事業、解体工事事業、エネルギーソリューション事業
ホームページ　：https://www.kkhamada.com

〈バラシンピック公式サイト〉
https://barashinpick.studio.site/

〈関連プレスリリース〉

・2025 年 6 月 17 日

　分解・分別体験と対話から、サーキュラーエコノミーの実践を考える動静脈連携による資源循環プロジェクト「分別を楽しむ資源の祭典　バラシンピック」を 6 月 26 日（木）に開催：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000082695.html